

## 区議会だより

発行／江戸川区議会  
江戸川区中央1-4-1  
☎ダイヤルイン 5662-6736  
http://www.gikai.city.edogawa.tokyo.jp/

194号の  
主な記事

- 第4回定例会概要、新年のあいさつ..... 1ページ
- 区長提出議案、議員提出議案、請願・陳情の処理状況..... 2ページ
- 代表質問、一般質問..... 3～5ページ
- 江戸川区議会会派別議員一覧..... 6ページ

## 平成21年第4回定例会

## 補正予算を含む議案27件を可決

## 意見書5件を関係機関に提出

平成21年第4回定例会は11月26日から12月8日までの13日間の会期で開かれました。

この定例会には区長から、生活保護費の増額や新型インフルエンザワクチン接種の費用助成などを計上した補正予算を含む27件の議案と報告3件が提出されました。

これらの議案はいずれも原案のとおり可決されました。

また、議員からは、「安心して教育が受けられる社会の実現を求める意見書」を含む5件の議案が提出され、それぞれ可決されました。意見書は関係機関に送付しました。

この定例会の会議録は、2月中旬にできあがります。詳細は、区議会ホームページ、お近くの図書館、コミュニティ図書館、または区議会事務局をご覧ください。



↑干支鈴（希望の家利用者作成）

## ◎第4回定例会日程◎

|        |       |                |
|--------|-------|----------------|
| 11月26日 | ..... | 議案上程、委員会付託     |
| 27日    | ..... | 議案審査           |
| 30日    | ..... | 委員会報告及び表決、代表質問 |
| 12月1日  | ..... | 一般質問           |
| 2日     | ..... | 議案審査           |
| 3日     | ..... | 請願・陳情等の審査      |
| 8日     | ..... | 委員会報告及び表決      |

## 新年を迎え皆様のご健康とご多幸を心からお祈りいたします

区民の皆様には、新しい年に新たな希望と期待を抱かれていますことと思います。昨年を振り返ってみますと、一昨年に端を発した世界的な景気悪化は回復せず、依然として経済の低迷は続き、区内産業は非常に厳しい状況に置かれました。

このような中、本区では、企業の資金繰り支援のために一昨年に創設した特別借換融資制度の受付期間延長、区内一斉商品券まつりへの支援等、さまざまな対応が行われ、効果的な施策の施行がなされたところです。

区の財政は、前年の収入を基準とする住民税を大きな構成要素としていることから、経済不況による税収の悪化は、今年度以上に新年度予算に大きな影響が出る見通しであります。

しかしながら、今後につきましても、区民の皆様が安全・安心の中で住み続けることができるよう、行政とともに合理性・客観性の視点の中で、議決機関として全力で取り組んでまいります。

議会におきましては、情報提供をより一層推進するために、これまでの本会議会議録に加えて、常任・特別委員会会議録のホームページでの公開を開始しました。本会議でのインターネット中継ともあわせて、議会に関心を持っていただければ幸いです。

今後も区民の皆様の変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、ご健勝をお祈りして年頭のあいさつといたします。

平成22年新春

江戸川区議会 議長 須賀 精二  
副議長 田中 淳子

..... 区長から出された議案.....

● 予算

- 平成21年度江戸川区一般会計補正予算(第3号)  
生活保護費や東葛西地区区民施設建設費など61億4863万1千円を追加し、総額を2120億6673万8千円とする。
- 平成21年度江戸川区一般会計補正予算(第4号)  
給与関係費4億1460万円を減額し、総額を2116億5213万8千円とする。
- 平成21年度江戸川区介護保険事業特別会計補正予算(第3号)  
給与関係費270万円を追加し、総額を270億4802万7千円とする。

● 条例(新規・廃止)

- 江戸川区子ども未来館条例 ※1  
子ども未来館を篠崎町3丁目12番10号に設置する。
- 江戸川区療養出産資金貸付条例を廃止する条例  
平成18年度以後は新規の貸付申込みがなく、その役割を果たしたものと判断されるため、廃止する。
- 江戸川区三世同居住宅資金貸付条例を廃止する条例  
平成19年度以後は新規の貸付申込みもひと桁となり、その役割を果たしたものと判断されるため、廃止する。
- 江戸川区心身障害者住宅整備資金貸付条例を廃止する条例  
平成18年度以後は新規の貸付申込みがなく、その役割を果たしたものと判断されるため、廃止する。

● 条例(一部改正)

- 江戸川区総合体育館条例 ※1  
総合体育館の一施設としてアーチェリー場を新たに設置することに伴い、洋弓場を廃止するとともに、あわせて当該アーチェリー場の利用料金を定める。
- 江戸川区印鑑条例  
紙で管理している印鑑登録原票において、印影以外の事項は磁気ディスク等による別業の原票とする。
- 江戸川区保育所条例 ※2  
区立保育園から社会福祉法人えどがわによる運営に移行するため、松江第二保育園、西小岩第二保育園を廃止する。
- 江戸川区立図書館条例  
篠崎子ども図書館を篠崎町3丁目12番10号に設置する。
- 職員の給与に関する条例
- 幼稚園教育職員の給与に関する条例  
特別区人事委員会の勧告どおり、公民較差(0.38%)の解消のための給与月額引き下げ、地域手当の支給割合1%引き上げ(16%→17%)と地域手当の引き上げに伴う給与月額と同程度の引き下げ、期末・勤勉手当の年間支給月数0.35月の引き下げ(4.50月→4.15月)を行う。
- 江戸川区長及び副区長の給料等に関する条例
- 江戸川区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例  
特別職報酬等審議会の答申に基づき、期末手当の年間支給月数を0.25月の引き下げ(3.55月→3.30月)を行う。

● 契約

- スポーツセンター耐震補強その他工事請負契約  
制限付き一般競争入札により、2億2155万円で株式会社伊勢崎組と契約。
- 新川広場橋(環七)架設工事(その1)請負契約  
制限付き一般競争入札により、3億2547万9千円で大藤興行株式会社と契約。
- 一之江駅南口広場地下機械式自転車駐車場整備工事(その1)請負契約  
プロポーザルを経ての随意契約により、2億3625万円でJFEエンジニアリング株式会社東京支社と契約。
- 一之江駅南口広場地下機械式自転車駐車場整備工事(その2)請負契約  
制限付き一般競争入札により、3億1815万円で徳倉建設株式会社東京支店と契約。
- 物品の買入れについて  
指名競争入札により、松江小学校他8校で使用する195台の地上デジタル放送対応テレビを5064万3600円で株式会社那須電気と契約。
- 物品の買入れについて  
指名競争入札により、篠崎小学校他6校で使用する170台の地上デジタル放送対応テレビを4410万6300円でオフィスアドバンス株式会社と契約。
- 物品の買入れについて  
指名競争入札により、瑞江小学校他8校で使用する196台の地上デジタル放送対応テレビを5128万9350円で株式会社道野商会と契約。
- 物品の買入れについて  
指名競争入札により、鹿本小学校他9校で使用する174台の地上デジタル放送対応テレビを4716万6千円で株式会社立山電機工事と契約。
- 物品の買入れについて  
指名競争入札により、船堀小学校他10校で使用する272台の地上デジタル放送対応テレビを7308万円で桐井電設工業株式会社と契約。
- 物品の買入れについて  
指名競争入札により、第二葛西小学校他11校で使用する289台の地上デジタル放送対応テレビを7738万5千円で桐井電設工業株式会社と契約。
- 物品の買入れについて  
指名競争入札により、中学校33校で使用する198台の地上デジタル放送対応テレビを5301万4500円で佐々木電気株式会社と契約。
- 物品の買入れについて  
指名競争入札により、小・中学校106校で使用する106台の地上デジタル放送対応テレビ機能付き電子黒板を4474万2600円でオフィスアドバンス株式会社と契約。

● 報告

- 専決処分した事件の報告について  
江戸川区の私債権の管理に関する条例の規定に基づき、返済期限が到来している貸付金の返済を求める訴えについて、178件の専決処分を行った。
- 専決処分した事件の報告について  
江戸川区の私債権の管理に関する条例の規定に基づき、江戸川区生活一時資金貸付金の返済を求める訴えに係る和解について、35件の専決処分を行った。
- 議決を得た契約の契約変更について  
仮称江戸川区平井7丁目地区区民施設新築工事及び仮称江戸川区子ども未来館新築工事は地中障害物の撤去及び処分実施による増額変更。新川橋架替工事(その2)は上流側の橋台の取壊し施工方法変更等による増額変更。新川橋架替工事(その3)は歩道防柵の材質及び形状変更等による増額変更。

※ 印は賛否の分かれた議案(※以外の議案は全会一致で可決)  
 ※1 賛成40(自由民主党、公明党、日本共産党、民主党、生活者ネット・無所属クラブ)  
 反対 2(一人の会、プティ外江戸川)  
 ※2 賛成35(自由民主党、公明党、民主党、生活者ネット・無所属クラブ)  
 反対 7(日本共産党、一人の会、プティ外江戸川)

..... 議員から出された議案で結果が出されたもの.....

意見書は各関係機関に送りました

- 安心して教育が受けられる社会の実現を求める意見書  
賛成 38(自由民主党、公明党、日本共産党、生活者ネット・無所属クラブ、一人の会)  
反対 4(民主党、プティ外江戸川)  
〔衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国家戦略担当大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣(少子化対策) あて〕  
安心して教育が受けられる社会を実現するため、OECD諸国並みの公財政教育支出の確保や、幼児教育費の負担の無償化などを国に求める。
- 悉皆方式による全国学力・学習状況調査の継続を求める意見書  
賛成 30(自由民主党、公明党、プティ外江戸川)  
反対 12(日本共産党、民主党、生活者ネット・無所属クラブ、一人の会)  
〔衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国家戦略担当大臣、財務大臣、文部科学大臣、内閣官房長官 あて〕  
世界最高水準の義務教育を実現するために、小学6年生・中学3年生の全児童生徒を対象とする全国学力・学習状況調査について、引き続き悉皆方式で実施することを国に求める。
- 警察官の増員を求める意見書(全会一致)  
〔衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国家戦略担当大臣、総務大臣、財務大臣、内閣官房長官、国家公安委員会委員長 あて〕  
国民が安全と安心を実感できる「体感治安」の回復が十分とはいえない状況にあることや、警察を取り巻く捜査環境が厳しさを増していることから、国民生活の安全と平穩を確保するために必要な警察官の増員を国に求める。
- 緊急経済対策の早期実施を求める意見書  
賛成 37(自由民主党、公明党、日本共産党、生活者ネット・無所属クラブ)  
反対 5(民主党、一人の会、プティ外江戸川)  
〔内閣総理大臣 あて〕  
非正規労働者向け対策、社会資本ストックの整備促進の前倒しなど早急な緊急経済対策を国に求める。
- さらに緊急雇用対策の実施を求める意見書(全会一致)  
〔内閣総理大臣、厚生労働大臣 あて〕  
年末・年度末のさらなる雇用悪化を防ぐため、非正規労働者への雇用保険の適用範囲の拡大や、ハローワークの窓口体制及び新卒者への就職支援体制の強化などを国に求める。

..... 皆さんから出された請願・陳情.....

◎今回の定例会で新たに委員会に付託されたもの 付託委員会名

|   |           |
|---|-----------|
| 93号 「出産育児一時金等の医療機関等への直接支払制度」見直しと中止に関する陳情                          | 福祉健康委員会   |
| 94号 北小岩18班地区「スーパー堤防と一体化の区画整理事業」およびそれを進めるための「土地区画整理事業」手続きの中止を求める陳情 | 建設委員会     |
| 95号 区立松本保育園の存続を求める陳情  | 福祉健康委員会   |
| 96号 「改正貸金業法の早期完全施行等」を求める意見書を政府等に提出することを求める陳情                      | 生活振興環境委員会 |

◎今回の定例会で結果が出されたもの 結果

|  |               |
|--|---------------|
| 60号 北小岩地区でのスーパー堤防構想に反対し、意見陳述の機会を求める陳情                | ※1 不採択(29:13) |
| 61号 北小岩地区でのスーパー堤防構想に反対し、意見陳述の機会を求める陳情                | ※1 不採択(29:13) |
| 62号 北小岩地区でのスーパー堤防構想に反対し、意見陳述の機会を求める陳情                | ※1 不採択(29:13) |
| 63号 「篠崎公園地区のまちづくりの再考を求める陳情」について、建設委員会での意見陳述の機会を求める陳情 | ※1 不採択(29:13) |
| 65号 江戸川区立保育園の民営化を協議する機関の設置を求める陳情                     | 不採択(32:10)    |
| 85号 大杉1丁目墓地建設反対に関する陳情                                | ※2 趣旨採択(全会一致) |
| 92号 江戸川区立小岩第一幼稚園廃園決定までの会議等の議事内容とその際に使用した資料の公開を求める陳情  | 採択(全会一致)      |

※1 60号、61号、62号及び63号陳情は、いずれも建設委員会において意見陳述を求めることを願意とする陳情ですが、平成21年8月4日に意見陳述は実施され願意が満たされました。しかしながら、陳情者による取下げがなされなかったため、陳情処理の一般的な考えに従い、不採択となりました。  
 ※2 議会としては、願意について十分理解できるものの、当分の間は願意どおりの実現は困難であるため「趣旨には賛成である」という意味の議決です。

◎今回の定例会で取り下げられたもの

55号 建設廃材ストックヤード建設に反対する陳情

..... 平成22年第1回定例会開催予定.....

|                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 2月17日(水).....   | 本会議(議案上程、委員会付託)   |
| 19日(金).....     | 本会議(一般質問)         |
| 22日(月).....     | 本会議(一般質問)         |
| 24・25日          | 】 予算特別委員会         |
| 3月1・2・4・5・8・10日 |                   |
| 11日(木).....     | 常任委員会(議案審査)       |
| 12日(金).....     | 各常任委員会(請願・陳情等の審査) |
| 23日(火).....     | 本会議(委員会報告及び表決)    |

## 区政への質問

11月30日に代表質問、12月1日に一般質問が行われ、住民税等の減収に伴う区政運営への影響のほか、環境問題、教育問題、都市基盤整備などの区政全般の課題について活発な論議が展開されました。ここでは、質問と答弁の要旨を掲載しています。

### 代表質問



#### 信頼の行政運営は継続 不況にめげず環境福祉

自由民主党

川口 としお

**問** 最も身近な政府といわれる地方自治体の行政サービスは、日々の暮らしの中にしっかり根付いている。また、行政施策の実行は必ず公益のためなされるものであり、多数の賛同を前提として行われるものであることから、政権交代があったとしても、行政には未来永こうと思えるほどの継続性が求められる。行政施策の安定した継続性こそが、住民との信頼の基礎であると思うが、区長の所見を。

**答** 誠に同感である。政府も福祉の増進を図ることを目的に施策を行っており、自治体としても最善を尽くしていく。鳩山総理が表明している地方主権の中で、今後、国と地方は対等の立場で、法制化などのルールづくりが行われていく。その中で、行政の継続性、信頼性、財源の問題も解決に向かう。

**問** 世界同時不況による厳しい経済状況の中で、税収減による財源不足を危ぐするが、21年度末の収支の状況の見通しは。

**答** 今年度の特別区財政調整交付金は51億円の赤字になる。繰越の26億円では足りないので、何らかの方法で穴埋めをしていく。

**問** 平成22年度予算編成について、財政調整交付金の財源である税収見通しなどで、200億円の不足となるが、どのように対応するのか。事業の縮小、先送り、廃止、統合など事業内容の変更の可能性は。

**答** 第1次的な予算見積りで200億円を超えるマイナスとなっている。その半分程度を基金の取崩しで対応せざるを得ないと考えている。予算の中身を精査して事業を見直す。継続性のあるもの、区民が期待しているものは変更せずに実施していく。

**問** 前回定例会で採択されたハツ場ダムの意見書採択の際の反対討論の論拠に対する検証を。



治水対策

**答** ①ダム事業の進捗については、全体として約70%程度は確実に進捗している。

②はん濫面積の増加については、昭和22年からこれまでの地盤沈下の影響を考慮したシミュレーションの結果である。

③ダムのために基本高水量を操作することは、

治水計画を立案する上ではあり得ない。

④都民の水需要については、渇水時には取水制限が行われることがあり、東京都の水源量はいまだに不足している。暫定水利権は非常に不安定な水源であり、渇水時の都市用水の安定供給のためにもハツ場ダムは必要不可欠な施設である。

⑤ダム建設予定地の地盤については、大変強固な地盤であることが確認されている。

**問** 介護情報について徹底した周知と情報提供及び情報の一元化・共有化の推進は。また、「地域包括支援センター」に覚えやすく、なじみやすい愛称の検討を。

**答** 介護保険は地域包括支援センター抜きには成り立たないシステムになっている。これからセンターを充実していくことが一番重要である。また、平成18年度に始まった事業なので、認知度が低いため、普及啓発活動にも努めていく。

**問** 2008年2月に策定された、日本一のエコタウンを目指した「エコタウンえどがわ推進計画」について、削減の数値目標、CO<sub>2</sub>削減の取り組みは。

**答** 第1次目標として20年度から24年度までは年平均16万トンの削減、第2次目標として、29年度には34万トンの削減を計画している。これをどうやっていくかは、さまざまな問題があるが、これに向かって努力することになる。自らの信念として、どのように取り組むかということの確立が必要。



#### 確かな区政運営への決意、 若年性認知症への支援!

公明党

うざわ 悦子

**問** 招集あいさつで、来年度予算は200億円を超える財源不足ということだが、危機的状況乗り越えるための総額1043億円の基金の取扱い、及びこの状況を踏まえた22年度予算の組立てについて、区長の考えは。

**答** 基金にはいくつかの種類があるが、目的にあった基金として財政調整基金を取崩していくことになる。まだ精査中なのでどれくらい取り崩すかは決めていない。新年度予算は新政権の施策と景気の問題を鑑み編成していく。

**問** 厳しい財政状況においても、確かな区政運営を成し遂げるといふ、67万区民の長としての決意を。

**答** 新年度には問題も明らかになってくるので、23年度には新政権に対応し新しい予算の形を考えていくことになる。その際には、これまで続けてきた施策ももう一度見直しをしていかなければならない。今後、相談をさ

せていただきたい。

**問** 判断力が充分でなく福祉サービスの利用が困難な方に、社会福祉協議会が行っている、日常の金銭関係、各種の相談・手続等を支援する「安心生活サポート事業」について、区からの補助金の拡大も含め、今後の取り組みは。

**答** 安心サポート事業は平成19年度開始の事業。高齢化が進むなかで、今後益々対象が拡大をする分野であり、さらに拡大していく方向で検討していく。

**問** 区内でも3千人を超えるといわれる若年性認知症の支援として

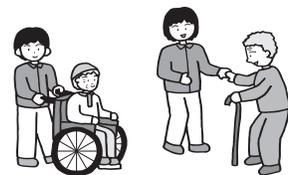
①若年性認知症の予防に対する区独自の取り組みが必要と考えるが、区長の見解は。

②若年性認知症は、早期では日常生活にさほどの不便もなく発見しにくいといわれる。少しでも早くケアにつなげるため、気づきのネットワークのさらなる推進を。

**答** ①アルツハイマーのように原因の分らないものもあるが、健康になって脳を活性化することが予防として一番効果があるといわれている。各人が自らの健康の問題として取り組んでいただくよう、これからも啓発活動を進めていく。

②医師会の協力のもと、認知症ホットラインの設置や包括支援センターへの医師の応援などが行われており、拡大していく。また、なぎさ和楽苑で行われている研究事業についても積極的に支援をしていきたい。

**問** 介護事業者から、介護人材の確保が一番大変であると聞いている。第4期介護保険事業計画の策定に当たり、介護人材の確保についての区の対策は。また、緊急雇用創出事業の介護分野での取り組みは。



介護人材

**答** 介護は人手という数の問題ではなく、介護技量のほかに、人格的な資質が要求される仕事であり、雇用の問題だけでは簡単に考えられない。有資格者の発掘や初心者などの研修を通し、ふさわしい人材を確保し、長期的に安定的な事業が、行われることを目指したい。

**問** 新規の定期券購入時の販売窓口を葛西駅又は西葛西駅に設置するよう、東京メトロに申入れて欲しいが、区長の考えは。

**答** そのように努力していく。



#### スーパー堤防は中止し 高齢者の命と健康守れ

日本共産党

須田 哲二

**問** 民主党中心の政府は、後期高齢者医療制度を廃止するとの公約を投げ捨て、新しい制度に移行するまで、廃止を先送りするとした。

政府に対する区長の見解は。また、保険料が来年度値上げとなると、高齢者への負担増となるが区長の考えは。

答 現行の制度に移行する際に多大な経費がかかっている。これを元に戻すためだけに、システムを改修するのは問題があると国に話してきた。平成25年を目標に本格的な議論をして安定的な良い制度をつくらんとすることは、賢明であると思う。本人負担の軽減については、新政権は据え置くとやっている。

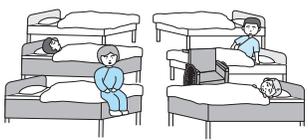
問 群馬県の静養ホームたまゆらで火災事故があったことを踏まえて、発表のあった高齢者向けの住宅整備方針について、区長の評価・見解は。

答 都の高齢者向けの住宅整備方針である「東京モデル」の着眼点は良いと思うが、地価の問題に触れていない。地価の高い所では無理で、周辺区に集中してつくられることになる。将来周辺区にさまざまな行政課題が生じる。消極的になってはいけない問題であり、よい案を探求していかなければならない。

問 江戸川区においても880の方が特別養護老人ホームの入所待機者となっている。第4期介護保険事業計画及び熟年しあわせ計画では、特別養護老人ホームは足りないとし整備するとしているが、増設の検討状況は。

答 必要な施設であり、増やしていかなければならないが、一朝一夕にできるものではなく、介護保険計画の中で現実的な目標を持って、しっかりやっていく。

問 旧政権は医療改革法に基づき介護型療養病床の全廃、医療型療養病床の大幅削減、医療区分制の導入による診療報酬削減など、實際上、高齢者を病院から追い出す計画を進めてきた。高齢の慢性期の患者の療養病床を守るよう国に要望して欲しい。



高齢者の療養病床

答 国家的に整理していかなければいけない重要な課題であり、新政権には地域の実情と課題について探求して欲しい。

問 現政権においては公共事業を見直す方向が顕著になっている。事業仕分けの作業の中で、多くの事業に、廃止・削減・見直しという評価があった。北小岩18班地区及び篠崎公園地区のスーパー堤防計画について、国の動向を待たずに区民の税金を多額に投入し事業を進めれば、国が廃止・中断をしたときに、江戸川区の行政運営は厳しく問われることになる。スーパー堤防計画について中止すべきと考えるが、区長の見解は。

答 地域住民の安全のための事業であり、既定の方針どおり進める。支障が出たときにどうするかはそのときの問題。国として表明をしていたことを覆す際には、国はその影響に責任を持たなければならない。

問 平成20年8月設置の「江戸川区にお

ける気候変動に適應した治水対策検討会」については、多くの疑問点がある。税金の無駄な使い方であり、有効な治水対策の研究を行う仕組みや組織に改善すべきではないか、区長の考えは。

答 67万区民の安全確保を図るための治水の専門家による有効な会議である。

## 一般質問



### 人が人らしく暮らしていく、視点に立った政策

自由民主党  
早川 和江

問 収入減による行政サービスの低下を避け、区民に安定した生活を送っていただくための来年度予算での基金の活用について、区長の所見を。

答 基金を取り崩して収支を合わせることになる。今の試算では200億円を超える財源不足となっている。年度末の基金の残高を想定すると1009億円あるが、その内の財政調整基金は211億円あり、この基金を使うことになる。これからもう少し予算の内容を精査し、具体的な金額はこれから決めていく。

問 在宅で献身的に介護している家庭介護者の心理的・肉体的負担を軽減するための取り組みとして、熟年介護サポーター事業を活用すべきと考えるが、区長の見解を。

答 熟年者介護サポーター登録制度は今年から始めた。今までに204名の登録がある。始めたばかりなので、PRも行き届いていない面もあるが、何千人という規模を目指して増やしていきたい。

問 11月30日にハローワークにおいて、雇用・住居・生活支援相談の手続きできるようにするワンストップ・サービス・デイが実施され、本区の福祉事務所職員もハローワーク木場に派遣されたが、その状況は。また、今回の取り組みは試行であり、検証しながら年末年始の態勢づくりにつなげていくとのことだが、相談者が地方から都内へ集中することが考えられる。現場が混乱しないように区としての何らかの対応が必要と考えるが、区長の所見は。

答 江戸川区及び江東区を担当しているハローワーク木場には35の方が相談に来られたが、その内、江戸川区に係わる方は16人であった。この方々はいずれ最終的には生活保護の相談となるが、昨日1の方が生活保護の申請に来られた。区長会として、本事業はホームレスを対象としないこと、都市部に相談が集中しないよう全国一斉実施することを強く要望した。今回の実施結果を踏まえ、今後十分に検証し対応していく。

問 子育て支援について

①子ども手当について所得制限の是非及び負

担のあり方についての区長の所見は。

②母子家庭・父子家庭などのひとり親家庭に対して、経済的支援ばかりでなく、社会的に自立できる施策の積極的展開を。

③養育家庭の拡大について、子ども家庭支援センターが中心となって区民に働きかけては。④児童相談所の区移管についての現在の状況及び区の考え方は。

答 ①本区一般会計2000億のところ、320億円の事業であり、負担のあり方、効果等、もう少し何か考えても良いのではと感じている。

②実施しているホームヘルプサービスや就職支援など施策を活用し、自立してもらうことが大切である。きめ細かくPRしているところであり、引き続きPRに努めていく。

③デリケートな問題も含んでいるので、今後も児童相談所と協力しながらPRに努める。

④都区で協議しており、実際の移管についての具体的協議はまだだが、都区とも区に移管すべき施設としている。

問 上一色中橋の架け替えは24年の完成を待つばかり、また、小岩大橋の坂路の拡幅工事も来年3月の完成に向かい工事が進んでいるが、新中川橋梁の残りの4橋の架け替えは。



橋の架け替え

答 松本橋について、できるだけ早く、財政事情が許す限り取り組んでいきたい。



### がん検診クーポン券の継続、子どもの読書環境の充実を

公明党  
関根 まみ子

問 義務教育の中で、がんについて学べる機会を取り入れては。

答 中学の保健体育で取扱っているが、子どもたちの正しい知識が深まるよう指導する。

問 今年度、国の施策として無料検診クーポンによる5年ごとの節目で始まった乳がん・子宮がんは、さらなる受診率向上につながるため、平等の観点も含め5年間の継続を。

答 国の動向を確かめていくが、実績のある区の検診と整合性を図りながら検討していく。

問 女性のためのがん検診手帳を国保の特定健診の受診券と一緒に配布しては。

答 検診手帳は47頁の専門的なものなので、特定健診の対象者には、受診券とともに区のがん検診のお知らせを同封していきたい。

問 介護保険の住宅改修や福祉用具購入に、最初に金額が必要な償還払方式から1割負担の受領委任方式の導入を。

答 課題があるが費用対効果も含め検討する。

問 学校図書館の蔵書にバーコード導入を。

答 条件が整う学校から導入していく。

問 中学校の学校図書館の活用促進を。



学校図書館

- 答 さまざまな対策を立て取り組んでいく。
- 問 学校への団体貸出にインターネットで選定予約できるシステムの導入を。
- 答 図書館システムの大幅な改修が必要であるので、すぐは無理だが研究する。



### 新型インフル助成拡大 豊かな保育環境を守れ

日本共産党

小俣 のり子

問 区として、新型インフルエンザワクチン接種助成対象者と助成額の一層の拡充を。



予防接種

- 答 接種を奨励する意味で低所得者以外にも助成することになっている。
- 問 休日・夜間診療の医師・薬剤師の増員を。
- 答 医師会と連携を取り、増員を行った。
- 問 ヒブワクチン接種への助成実施を。
- 答 費用等も含め現在思案中である。
- 問 認可保育園の最低基準(保育室の広さ)引き下げについての見解と具体的対応は。
- 答 今の保育基準がなくても江戸川区独自の仕組みで十分な質を確保できる。
- 問 区立保育園廃止・民営化について基準を示し、説明責任を果たすべき。多額経費のかかる都住等棟下の民営化(22園)は除くべき。
- 答 全園対象で保育状況を総合的に判断し決定。1年半前に園数・園名を発表している。
- 問 認証保育所保護者の保育料負担軽減を。
- 答 認可保育園とは異なる運営であり、今以上の助成は考えていない。



### 貧困問題と年末年始の雇用対策・困窮者対策

民主党

えぞえ 亮一

- 問 ハローワークでのワンストップ・サービスに対する区の取り組みと区長の考えは。
- 答 5名の職員を派遣し実施に協力した。今後、今回の結果を十分検証し対応していく。
- 問 雇用保険と生活保護の間にある第2のセーフティネットの情報のトータル的提供は。
- 答 これらの施策の周知をさらに図っていく。
- 問 自殺者を取り巻く現状に対する考えと設置された自殺防止対策連絡協議会への期待は。
- 答 難しい問題であるが、自殺者対策は緊急の課題である。各方面の皆さんが集まった協議会には、期待しており、一人でも救いたい。



### 学校選択制の検証と区民参加での農地保全について

生活者ネット・無所属クラブ

新村 井玖子

- 問 学校選択制導入の3つの目的を検証するために内容・対象を改善し現状把握できるアンケートの実施と保護者・教員等との議論を。
- 答 あらゆる角度から検討し今後につなげる。
- 問 「緑の基本計画」に農地や公園を盛り込み、区民と協働での改訂の検討を。
- 答 農地も含め検討していく。
- 問 ①認定農業者制度の周知・拡大は。②農業ボランティアの活用は。③ファーマーズクラブ事業の拡大についての考えは。
- 答 ①PRに努めている。②育成と応援をしている。③募集等の協力は行うが、パイロット事業なので拡大の考えはない。

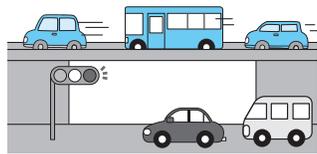


### 高速道路無料化を前提に、区長は区益の主張を

一人の会

田中 けん

問 首都高の錦糸町出入口から一之江区間の無料化と京葉道路の船橋と原木の料金所の撤廃を区長自ら新政権に求めては。



高速道路無料化

- 答 見守るしかなく、江戸川区の分だけ改善するようにと要請する気持ちはない。
- 問 住宅建築に厳しい規制をかけ、過剰な人口流入を防ぐ対策が必要では。
- 答 今の法制ではそのようなことはできない。
- 問 勤務時間中に職員が庁舎内の喫煙室を使用しているが、職務放棄ではないか。
- 答 節度を持って最小限の利用とすべきで、職員にもさらにこのことを徹底させる。



### 民営化園での0歳児保育と公募&開かれた区政の実現を!

プロジェクト江戸川

上田 令子

- 問 区長への手紙の差出人の身元調査は。
- 答 身元調査はしていない。住所・氏名で区議とわかったので、適する対応をした。
- 問 保育園の民営化について
- ①随意契約から公募へ方向転換をしては。②民営化園で0歳児保育を実施しては。③保育ママを集め、集団で0歳児保育を。
- 答 ①民営化の受け皿として設置された社会福祉法人えどがわにこれからも担ってもら。②区立保育園からの移行であり実施はしない。③保育ママのスタイルの変更には至らない。
- 問 塩沢荘の森を熊も暮らせる里山に。



里山

答 指定管理者と相談し、有効活用する。



### 小岩の街づくり・多重債務薬物対策・新たな熟年者住宅を

公明党

堀江 そういち

問 JR小岩駅周辺西小岩通り地区の街づくりにおける住民の合意形成と具体的提案は。



街づくり

- 答 勉強会等で調整中、お互い納得いくまで話し合うことが必要、地道に進めていく。
- 問 街づくりが事業仕分けで協議されたが、今後の街づくりに対する区長の所見は。
- 答 財政上自治体だけで街の再開発ができる状況にはない。交付金による事業は無駄ではない。掛け替えのない事業として進めていく。
- 問 多重債務に陥った債務者を早期に債務整理に導く必要があるが、そのための相談場所解決方法等の周知を含めた今後の取り組みは。
- 答 広報等での周知はもとより、各部署の窓口で発見等を行い、債務解消に向けたあっせんや弁護士の紹介を行っているが、さらに今後は相談体制や消費者教育の充実を進める。
- 問 薬物汚染対策として①学校教育での取り組みは。②治療後のサポート体制は。
- 答 ①保健体育の授業だけでなく、学校薬剤師等による薬物乱用防止教室を開催している。教員への取り組みは、生活指導主任や保健主任に研修を行い、指導体制強化を図っていく。②地区担当の保健師等により対応している。
- 問 東京モデルの活用を含めた少子高齢者社会にふさわしい新たな「すまい」の創造を。
- 答 重要な課題である。東京モデルは良いが、23区間の負担のあり方も含め探求していく。

公職選挙法により、議員が選挙区内の人に年賀状等の時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出すことや年始などに金品を贈ることは禁止されています。区民の皆様のご理解をお願いいたします。

### あとうがき

議会だより第194号をお届けいたします。区議会や区政について理解を深めていただくためには、傍聴が最も身近な方法です。どなたでもお気軽にお越しください。

区議会だより編集委員会

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎ 小泉 としお 須田 哲二
- 川瀬 やすのり



# 江戸川区議会会派別議員一覧

【◎幹事長、□団長、○副幹事長、△幹事】

氏名  
住所  
電話  
電  
話  
番  
回  
名  
所  
号  
数

【会派内の役職・議席番号順】

## 区議会自由民主党

直通(5662)5111

<http://www.edogawa-j.org/>



◎小泉としお  
篠崎町2-401-7  
3677-2200 ⑦



○荒井てるお  
東葛西5-19-14  
3680-3121 ④



○やぶさき一郎  
新堀1-12-7-101  
3678-8213 ⑥



○早川和江  
松本1-10-6  
5678-0777 ②



△藤澤進一  
南小岩6-28-11  
3658-0783 ②



△中山たかひと  
西瑞江3-36-4  
3677-0072 ①



田中寿一  
船堀3-1-3  
5679-0413 ①



田島つたろう  
春江町2-41-13  
3670-2426 ①



福本みつひろ  
東葛西8-7-33  
3877-0541 ②



高木ひでたか  
一之江3-18-3  
5661-4608 ②



須賀清次  
東葛西4-27-13  
3688-7001 ③



すが精二  
江戸川2-8-1  
3679-4445 ④



川口としお  
南葛西6-13-14  
3675-5994 ⑤



島村和成  
平井5-51-12  
3617-3471 ⑤



田島すすむ  
鹿骨4-21-2  
3670-7716 ⑤



渡部正明  
松島4-20-13  
3653-9346 ⑤



片山ともりの  
東小岩6-25-14  
3650-0687 ⑨



## 江戸川区議会公明党

直通(5662)5112

<http://www.e-komei.com/>



□北川ひろし  
平井1-1-5  
3685-6134 ⑥



◎川瀬やすのり  
江戸川1-21-23  
5636-5530 ③



○うざわ悦子  
東葛西6-4-14-501  
3686-7461 ②



○中道たかし  
大杉1-1-703  
5607-0835 ①



○伊藤てる子  
中葛西5-2-7-309  
6903-7742 ①



○堀江そういち  
西小岩2-17-1-603  
3658-8597 ①



窪田龍一  
中葛西2-26-10-1005  
3686-1939 ①



関根まみ子  
春江町4-18-10-102  
3653-7553 ①



竹内すすむ  
松江3-14-19  
3652-6798 ③



田中じゅん子  
上篠崎3-10-11  
3677-4973 ③



片山たけお  
東小岩3-13-8  
3657-1775 ⑤



春山なかじ  
鹿骨3-15-14  
3677-1488 ⑤



酒井実  
春江町5-12-12  
3688-2535 ⑧



## 日本共産党江戸川区議員団

直通(5662)5113

<http://jcpedogawa.jp/>



□セバタ勇  
平井2-25-15-504  
3636-3265 ⑦



◎須田哲二  
篠崎町5-14-10-1003  
3677-2616 ③



小俣のり子  
本一色2-19-12  
3655-0906 ②



間宮由美  
松江7-11-7  
5661-5051 ③



藤沢久美子  
北小岩5-29-5-301  
3659-2317 ③



## 区議会民主党

直通(5662)5116



◎中里省三  
東小松川2-11-20  
3652-8725 ①



○滝沢泰子  
平井2-24-3  
5609-8111 ①



えぞえ亮一  
南篠崎町5-12-2-803  
3677-6622 ①

## 生活者ネット・無所属クラブ

直通(5662)1993

<http://www.net-mushozoku.jp/>



◎稲宮須美  
小松川1-5-10-1605  
5609-0647 ②



○木村ながと  
西葛西1-6-11-202  
5675-5690 ③



△新村井玖子  
清新町1-1-4-204  
3877-6294 ①

## 一人の会

直通(5662)2739

<http://www.t-ken.jp/>



田中けん  
中央4-25-14  
3248-0888 ④

## プロジェクト江戸川

直通(5662)0694

<http://www.ueda-reiko.com>



上田令子  
船堀2-11-18  
3878-9032 ①